



▲かるたは、市の特産物や郷土料理、食品ロス、マナー、健康等に関するさまざまな内容で、全ての絵札には「ベリーちゃん」が登場しています。

遊んで学ぼう!美味しい鹿沼

—「食育かるた」完成—

子どもたちに楽しみながら「食」への関心を深めてもらおうと「食育かるた」を制作しました。「楽しく食べよう、美味しく学ぼう」をテーマに、市内の保育園や幼稚園、認定こども園に通う子どもたちとその家族から募集した食に関する標語を読み札にしました。

かるたは市内の保育施設等に配布された他、市ホームページでも公開されダウンロードすることができます。

来館者50万人達成!

—川上澄生美術館

来館者50万人達成記念セミナー—

1月8日、川上澄生美術館で平成4年の開館から来館者50万人を達成したことを記念し、セミナーが開催されました。記念すべき50万人目となった多田修さん(足利市)には、市長から認定証と、友の会会長から記念品が贈呈されました。

現在、2階展示室にて、「館長プロデュース 川上澄生『彫り』というパラダイス展」が開催中です(4月3日(日)まで)。ぜひお越しください。



防災の備えを総点検

—鹿沼市消防団新春特別点検—

1月10日に、市消防本部で「令和4年鹿沼市消防団新春特別点検」が行われました。

本事業は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止された出初式に代わり実施されました。市内消防団14分団と女性団員ら約170人が参加し、人員服装点検や機械器具点検のほか、模範消防団や永年勤続団員等の表彰を行いました(8・9ページに表彰者を紹介しています)。



子どもたちに味わってほしい

—JAかみつがいちご贈呈式—

JAかみつがから市内小中学校の給食用にいちごが贈られることになり、1月18日に市役所で、贈呈式が行われました。

「子どもたちには、鹿沼のいちごや生産者への関心を持ってもらいたい」と青木孝雄代表理事組合長は期待を込めました。贈られた約1,000パック分のとちおとめは、1月24~28日に、地元産食材を使った学校給食の特別メニュー「いちごランチ」のデザートとして提供されました。

